

答 辞

まず初めに、本日はこのような素晴らしい成人の日記念式典を開催していただき、誠にありがとうございます。本日は私たちにとって大切な一日であり、この瞬間を共有できることに感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

この式典を迎えることができたのは、たくさんの人々の支えと温かいご指導があったからこそで、感謝してもしきれません。いつも温かい目で見守ってくれた先生方や両親、家族の皆様から感謝申し上げます。

周りの人たちの助けなしでは、私たちはここまで成長することはできませんでした。これからも、感謝の気持ちを胸に、日々を送りたいと思います。

例えば、生まれてから20年間様々なことがありました。20年には新型コロナウイルスが世界中でパンデミックを起こし、一時期私たちの高校生活はオンラインになりました。そんな中でも先生方のご指導により、私たちは知識を得るだけでなく、人間としての成長も遂げることができまし

た。これからも継続して学び続け、社会に貢献する一員として成長していきたいと思えます。

新しい一步を踏み出すこの日に、私たちは未知の世界に向けて進んでいくとともに、改めて社会の一員としての責任を痛感しています。未来には課題もありますが、その中で自分らしく生きていくこと、そして周りの人々にも希望や勇気を与える存在になることが私たちの誓いです。

最後に、本日ご来場してくださった皆様及び、式典を開催してくださったすべての関係者に心から感謝いたします。これからも助け合い、支え合いながら、共に歩んでいけるよう努力してまいります。

これをここに誓い、答辞とさせていただきます。

令和六年一月八日

新成人代表 榎 真凜